

c084-016-014

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室



チヨウチン手に平和行進 世界連会 (27日)

世界連邦世界大会の「青年の夕」が二十六日午後六時から東京・永田町の尾崎記念会館ホールにインド、オランダ、西ドイツ、パキスタン、スイスなどの青年学生代表はじめ、約五百人の青年男女を集めて行なわれた。北村徳太郎世界連邦日本協議会会長は「あなた方青年がわたしたちの年齢に達するころには世界連邦は実現しているにちがいない」とあいさつした。

このあと同七時四十分から赤いチヨウチンを持ってデモ行進、日比谷公会堂前で同公会堂で開かれたアトリー元英首相平和講演会に集まった聴衆約千人と合流、同八時四十五分まで、日比谷公園―田村町―新橋のコースを行進した。

この行進にはマリユ―世界連邦事務総長（イギリス国会議員）も加わった。

【写真はマリユ―事務総長（中央）を先頭に赤く世界連邦平和行進―日比谷公会堂前で】

きょう京都で講演会

アトリー夫妻

【京都】来日中の元英首相アトリー夫妻は、二十七日午後三時京都駅前の「第一つぼみ」で京都入りした。アトリー夫妻は、アトリー氏は同六時半から京都府会館で開かれる朝日新聞社主催の講演会で「英国と日本」と題して講演する。二十九日は午前十時から京都府会館で開く世界連邦世界大会へ出席したあと、奈良に向い、東大寺、法隆寺を参観して同夜奈良ホテルに泊る。三十日は飛火野のシカ寄せなどを楽しんで京都へもどり、午後、世界連邦京都婦人の会の人たち約三千人が出迎えた。夫妻は同へ向う。



高山京都市長（右）と握手するアトリー夫妻（京都駅で）

c084-016-015